



# しののめYMCAこども園 園だより

2016年度10月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

10月の聖句「あなたがたは地の塩である」

マタイによる福音書 5章 13節

9月22日に予定されていた「第30回東京YMCAインターナショナルチャリティーラン」は、荒天のため中止になってしまいました。この日のためにコンディションを整え、さらにチーム練習を重ねてきたランナーの皆さんをはじめ、応援して下さいましたご家族の皆様方には、大変残念な結果となってしまいました。また当日の差し入れを朝早くから、ご準備して下さいました保護者の方々も、沢山いらっしやったのではないかと思います。予定通り開催され、皆様方と美味しく、楽しく頂く事を願っておりましたが、天気には勝てませんでした。

ご準備をして下さいました保護者の皆様方には、改めて御礼申し上げます。

さて10月1日には、いよいよ運動会が行われます。最近は雨天の日が多く、思う存分園庭で練習をする事ができない状況にあります。園児たちは、限られた時間の中で工夫をしながら、一生懸命に取り組んでいます。

先日、ある幼稚園の様子がテレビで放映されていました。その幼稚園では、誰もが卒園までには、跳び箱10段を跳べるようになる事が目標で、卒園前に園児や保護者の前で、一人ひとりチャレンジをするそうです。ある子が跳べず何回かチャレンジをしていると、クラス全員がその子の周りに集まり、円陣を組み激励をしていきます。その結果、10段を跳ぶ事が出来、会場全体から大きな拍手と歓声が湧き上がっていました。

こども園での跳び箱は、3段～6段とそれぞれ用意されていて、子どもたち一人ひとりが目標を定め、跳べるように練習をしていきます。目標とした段がクリアできると、また次の目標を定め、さらに練習をしていきます。10段を必ず跳べるよう成る事、跳べるようにさせる事が至上目標では無いのです。様々な考え方があるなかで、こども園は自らの目標を定め、主体的に何事にも取り組んでいく姿勢や気持ちを、大切に育てていきたいと考えています。

園長 堀江和広